

### 3. 地域探究授業の実施 (さいきまちあるきロゲイニング企画)

佐伯豊南高校にて下記スケジュールにて授業を行いました。  
各授業は総合学科の高校2年生を対象に1, 2時間目(8:40~10:30)の時間で  
合計 7 回行いました。

授業日程	
5月23日	ロゲイニングについての説明、導入
5月30日	マッピングアプリを作成しよう ロゲイニングスポットを地図に落としてみよう
6月6日	まちを歩き、ロゲイニングスポットを発見しよう
6月13日	GIS について基礎知識の学習 まちを歩いて得られたロゲイニングスポットをワークシートにまとめよう
6月20日	ロゲイニングスポットを面白くするためのアイデア出し ワークシートにまとめたロゲイニングスポットの紹介資料の作成と発表
7月4日	イベント当日の事前共有 イベントのチラシ、ルール説明の動画作成
7月8日	「さいきまちあるきロゲイニング」開催
7月11日	イベント開催後の振り返り 株式会社サンテツ山本様による講演

## (1) 授業① 5/23

地域科学研究所、サイキネオヤンキーの自己紹介ののち、そもそもロゲイニングとはどういうものか、なぜ佐伯でロゲイニングを行うのか等企画についての趣旨を説明しました。

<当日写真>



## (2) 授業② 5/30

高校生に先端技術を体験してもらうため、ノーコードによるアプリ作成を行いました。スマートフォンのGPS情報を取得し、現在位置情報、撮影した写真、その他項目をクラウド上で一元管理したマップに登録するWebフォームを作成しています。

また、次週授業では実際にまちを歩きロゲイニングスポットを発見するワークを行うため、GoogleMaps や Instagram 等のサービスを活用し、気になるスポットを地図に落とし事前準備を進めました。

### (3) 授業③ 6月6日

KIISA を出発点として3グループに分かれ佐伯のまちを歩き、ロゲイニングスポットに相応しい地点を探しました。生徒は自身のスマートフォンでスポットの写真を作成し、マッピングアプリを使用して投稿を行い、データを収集しました。

<当日写真>



### (4) 授業④ 6月13日

地理情報システム(GIS)についての基本的な用語の説明や、その仕組みについての説明を行いました。

また、前回の授業で収集したデータをワークシートにまとめ、ロゲイニングスポットとして選出した理由についての言語化を行いました。

<当日写真>



## (5) 授業⑤ 6月20日

ロゲイニングスポットをさらに面白くするためのアイデア出しを行いました。アイデア出しには、1つのアイデアから8つのバリエーションを考え出す「クレイジー8」という手法を使用しました。出たアイデアをまとめ、ロゲイニングスポットの紹介として発表を行いました。

<当日写真>



## (6) 授業⑥ 7月4日

「さいきまちあるきロゲイニング」のイベント当日の段取り等についての事前共有を行いました。

また、デジタルツールを活用したイベント当日配布用のチラシ、ルール説明の動画作成を行いました。

<当日写真>



## (7) イベント当日 7月8日

「さいきまちあるきロゲイニング」を開催しました。イベントはさいき城山桜ホールで開催され、ロゲイニングゲームの参加者は佐伯豊南高校の1年生を対象とし、124名が参加しました。地域探究授業を受けてきた一部の生徒達は、ボランティアスタッフとして企画の運営を行いました。

イベントを通して佐伯で働く大人たちから話を聞くなど、高校生たちが普段関わることのない大人たちと交流する機会を創出しました。

### <当日配布資料>

The image displays three main pieces of event material:

- Top Left (Yellow Poster):** Titled "さいきまちあるきロゲイニング 7/8 初開催!". It lists rules, a schedule (9:00-12:00), and points for various checkpoints. It also features a QR code and logos of participating organizations.
- Top Right (Map):** A map of Saiyama showing the locations of various checkpoints marked with colored icons (red, green, blue, purple).
- Bottom (Mission Sheet):** Titled "machis歩きサイキネオヤンキーロゲイニング". It includes QR codes for registration, a list of missions (e.g., "仲町商店街新町通りうまい塩み通りを撮影する"), and a grid of photos showing the event's location. It also mentions a goal of "さいき城山さくら赤丸を満堂せよ" (Fill the Saiyama Sakura Red Circle).



<当日写真>



**(8) 授業⑦ 7月11日**

実施したイベントの振り返りを行いました。ロゲイニングゲームに参加した高校1年生を対象に取ったアンケートの結果を共有し、イベントの総括を行いました。さらにロゲイニングゲームにおいて、人気だったスポットや、そうでないスポットを発見し、なぜその結果が生まれたのか、考察を行い、発表を行いました。

また、株式会社サンテツの山本裕之介様(佐伯市出身)よりお話を頂きました。ご本人のキャリアについてのご紹介ののち、なぜ佐伯に戻って働く選択をしたのかについて、現状の佐伯でビジネスをしていくためにこれからどう新規事業を展開していくかについてご紹介いただきました。